

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

御言葉	マタイ 12:38-41
賛美	主は御座におられる(PPT 13)
使徒信条	会衆一同
交誦文	25
賛美	注ぎたまえ主よ(PPT 3)
メッセージ	神の憐れみの説明責任(ヨナ書 3,4 章)
御言葉を適用する祈り	会衆一同
主の祈り	会衆一同
Ⅱコリント13:11-13	パスター
報告	

震災にある日本のための祈り

今、実際的な助けを必要としている人達に、一刻も早く助けが備えられるように。上に立てられている権威に良き知恵が与えられ、正しい判断によって混乱なく指示を出しますように。

今、被災地で救助活動しておられる働き人達の手が守られ、滞りなく進められますように。分子の陽子・電子・中性子に至るまで、全宇宙の運行を全て支配し管理しておられる主・イエスの名によって、原発や地下プレートが、この国の人々に害する事を禁じます。

今、人を脅かしているあらゆる自然の活動に対し、地の深みから山々の頂に至る全地を統べ治めておられる主イエスの名によって、これ以上この国に害を及ぼす事を、禁じます。

人々を害す邪悪な人的・霊的な存在には、自ら掘った墓穴に入るよう呪います。

陽子・電子・中性子から全宇宙の運行に至るまで、全て支配し管理しておられる、主イエスの名によって、日本を祝福します。アーメン。

祝福の御言葉(空欄に自分の名前を当てはめましょう)

軛を負わすこと、指をさすこと、呪いの言葉をはくことを、\_\_\_\_\_の中から取り去るなら飢えている人に心を配り、苦しめられている人の願いを満たすなら、\_\_\_\_\_の光は、闇の中に輝き出で、\_\_\_\_\_を包む闇は、真昼のようになる。主は常に\_\_\_\_\_を導き、焼けつく地で\_\_\_\_\_の渴きをいやし、骨に力を与えてくださる。\_\_\_\_\_は潤された園、水の涸れない泉となる。

人は\_\_\_\_\_を「城壁の破れを直す者」と呼び、「道を直して、人を再び住ませる者」と呼ぶ。(イザヤ 58:9-12)

\_\_\_\_\_の主・イエス様の名前にあつて。アーメン。

魚の腹から3日目に生還したヨナに再び神から「わたしがお前に語る言葉を告げよ。」という召命があった。ヨナはすぐに行って「あと四十日すれば、ニネベの都は滅びる。」と説教をした。(3:4)

ところがニネベの人々は、意外にも、ただその説教によって悔い改め、王から家畜に至るまで断食し、粗布をまとって悪から離れようと努力したため、神は思い直され、宣告した災いをくださすのをやめられた。もしかしたら、ヨナが当初逆らった事によって大いなる事が起こり、そのために船に乗っていたあらゆる種族の人達が主の名とヨナの名を轟かせ、それによってニネベは大いに恐れ悔い改めたのかもしれない。

外れる預言がある。それは、ただ「滅びる」だけを言う預言で、預言を受けた者がそれで悔い改めた場合だ。ヨナは、ニネベが自分の預言によって悔い改めた事、主が恵みと憐れみの神であり、忍耐深く、慈しみに富み、災いをくだそうとしても思い直される方である事を、なんと、不服に思っ、死んだほうがましだ、命を取って下さいとまで言った。

ヨナはニネベが滅びるのを期待して、遠くに仮小屋を作り、何が起きるか眺めていたが、神はヨナの命を取るのではなく、彼を自身の怒りから救うため、一本のとうごまの木に命じて彼の日陰になるように生えさせた。ヨナはそれを非常に喜んだが、神は翌日、虫に命じてとうごまの木を枯れさせ、神はさらに焼けつくような東風に吹きつけるよう命じ、太陽もヨナの頭上に照りつけたので、ヨナは怒り、死ぬことを願った。

神はヨナに、おまえが労することも育てることも無く一夜にして生じ滅びたとうごまの木を惜しむなら、どうしてわたしは十二万人以上の右も左も分からぬ人と家畜のいるニネベを惜しまずにいられるだろう、と諭した。

なぜヨナが、これほどまでニネベが悔い改めて救われるのを嫌がったのかには、理由がある。

ヨナはヤロブアム2世の時代(B.C.793~753年)に北イスラエル王国で活躍したと思われる(第二列王 14:25)が、その時代のニネベとは、イスラエルに敵対する不道徳で強力な国・アッシリア帝国の首都であり、もしニネベのために助けるなら、母国イスラエルに滅びを招く手伝いをする事である。

ヤロブアム2世は悪い王だったにもかかわらず、ヨナに与えられた預言どおりイスラエルは領土回復した。なぜ神は悪い王を助けたのかというと、その時のイスラエルの苦しみが非常に激しい事を憐れまれ、イスラエルが助かるための猶予を与えられた(第二列王 14:23-27)からだが、イスラエルは悔い改めず、遂に30年後のB.C.723年に北イスラエル王国はアッシリアによって滅ぼされてしまった。

もしあの時ヨナが遣わされて説教さえしていなければ、アッシリアはそのまま神の怒りによって滅び、ひいてはイスラエルが滅びずに済んだであろうに、と思うだろうか？ そんな事は無い！

神は「恵みと憐れみの神であり、忍耐深く、慈しみに富み、災いを下そうとしても思い直される方」だ。(4:2)

悔い改めない選びの民ではなく、悔い改める異邦の民のほうを神は助け、選びの民がどうしても悔い改めないのなら、悔い改めた異邦の民を用いても、裁きを遂行しなくてはならない義なるお方だ。

ニネベがいかに墮落し邪悪であっても、十二万人以上の右も左もわきまえぬ人間と無数の家畜を憐れまれたのなら、神は、選びの民イスラエルをどれほど愛され、悔い改める事をどれほど望んでおられただろう。ヨナはうめいたが、愛と憐れみに満ちた神は、もっと葛藤し、さらにうめいておられたのではなからうか。

その神は、1億2千万の右も左もわきまえぬ日本人や無数の家畜達を、どうして憐れまない事があるだろう。我々は日本という国を愛するにしても嫌だまらなしいとしても、御言葉を伝え、悔い改めを促すべきである。

あの邪悪な町ニネベが、単純な説教によって悔い改めたように、日本も意外に悔い改めるかも分からない。もし嫌だからといって憐れみのチャンスを伝える事から逃げるなら、嵐に遭い、魚が口を開けて待っている。国が滅びるのを期待して、遠くに仮小屋を作って眺めているなら、神はその者のとうごまを枯らし、焼けつく東風と太陽を送られ、死ぬほどの怒りに、のたうち回る事になる。

ヘブライ語の名「ヨナ」には鳩という意味があり、鳩といえどノアに裁きの終了と平和を伝えた鳥である。主の平和を告げ知らせる使者として用いられる皆さんでありますように。イエスの名によって祝福します！

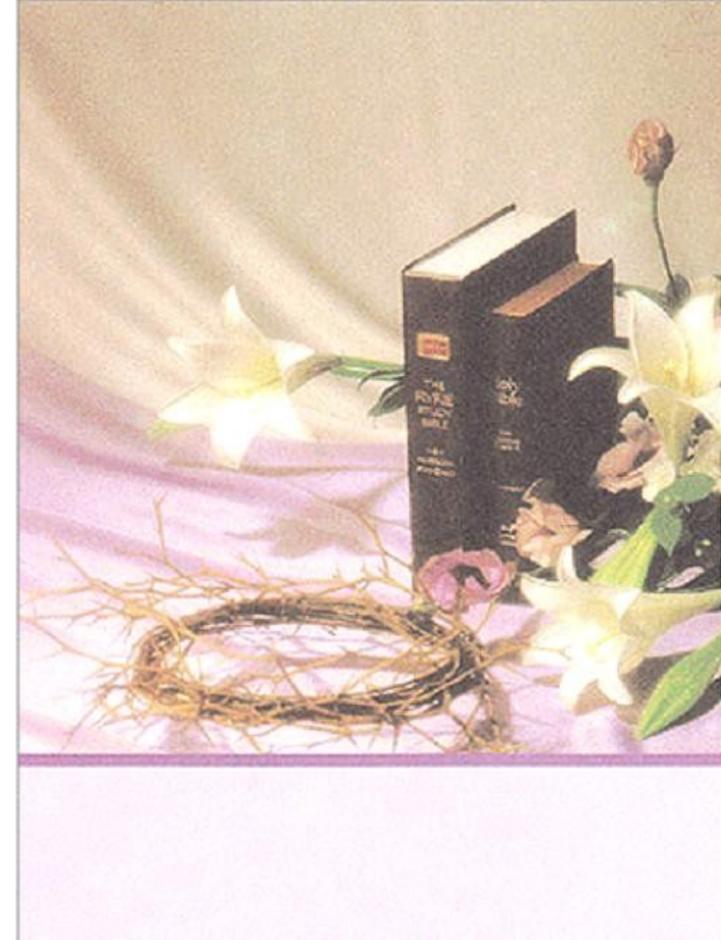
お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

第2巻23号

2011年 6月5日

# 横浜天声キリスト教会

## 1部礼拝 週報



### 集会案内

#### 日曜礼拝

1部	10:00
2部(韓国語のみ)	11:00
食事/フェローシップ	12:00～
3部(韓国語 日本語通訳あり)	14:00
聖書勉強会	15:00

#### 日々の集会

月～金	早天祈祷会	5:00～
火・木	夜の祈祷会	21:00～
<b>水曜集会</b>		
1部		13:00～
2部		19:30～
<b>金曜徹夜祈祷会</b>		21:00～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番出口より徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター：林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



モバイルサイト

